

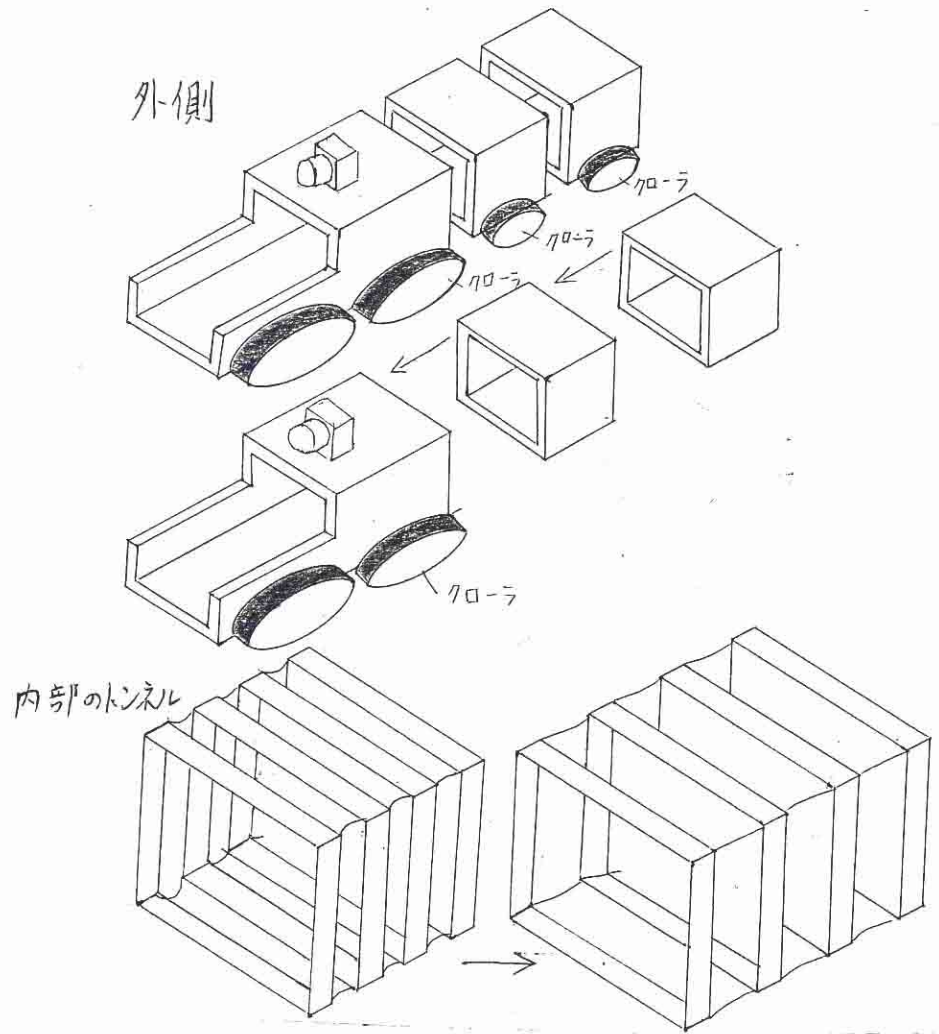
チーム名 R	キャプテンが所属する団体名
<p>チーム名の由来</p> <p>キャプテンのニックネームからきている「チブリ」。どこかのスタジオと似ている気がするのはいのせいだろうか。そして、このメンバーは仲がよいという意味もこめられているのである。</p> <p>レスキュー活動上の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アコーディオン状のもの(以下「トンネル」という)を使い、被災者を救助用マシンから搬出用マシンに移して、ロボットベースに搬送する。 ・ 可変式のクローラー機構を使用し、瓦礫を除去せず、乗り越えることが可能となり、素早く被害現場に到着することができる。 ・ 3台のマシンを収容できるコンテナである第2号機を採用したので、安全かつ迅速に災害現場に到着することが可能となる。 ・ レスキュー活動における作戦 3台のマシンを(第1号機,第3号機,第4号機)収容したコンテナがハイウェイを素早く移動する。ハイウェイの端に到着したら、コンテナのハッチが開き3台のロボットが、災害現場へと移動を始める。ダミヤン搬出用マシン(第4号機)と合体している救出兼瓦礫除去マシン(第3号機)は、ダミヤンの捜索及び救出を行い、その間に第1号機に搭載したトンネルを展開する。そして、ダミヤンを救出した第3号機がダミヤンを、ベッドの役目をする第4号機に乗せ、第3号機と第4号機は合体したまま第1号機に向かう。そして第4号機が、第3号機から、展開した第1号機に移動し、第1号機の内部となるトンネル内を走り、コンテナまで戻り、コンテナが第4号機を載せロボットベースに帰還して救出完了となる。 <p>チームの紹介</p> <p>メンバーは全員新1～2年生で、みんなノリがよくとても仲がいいのが何よりの自慢である。ロボコンで培った技術を先輩から受け継ぎ、素晴らしいロボットを発表したい。</p>	

チーム名 R	キャプテンが所属する団体名
------------------	---------------

第 1 号機	ロボット名 (フリガナ)
--------------	--------------

このロボットの構造図およびアイデアをわかりやすく作図してください。

- このマシンは、第4号機がダミヤンを安全かつ迅速に、ロボットベースまで搬出するためのトンネルを装備した。トンネルは最初、格納されており展開後、第4号機をトンネル内に走行し、ダミヤンを搬出する。それより、被害者の安全が確保される。
- トンネルの外壁は丈夫な布を用い、ある一定の長さごとに枠を入れる。
- マシンは3ブロックにわかれており、後部のブロックから順に停止していくことにより、トンネルを展開しやすくトンネルがピンと張ることが可能となる。また、中央のブロックをコースの角に設置することにより、トンネルを曲げることが可能となる。
- このマシンの移動はクローラー機構とタイヤを用い、瓦礫を除去せずに乗り越えて移動する。

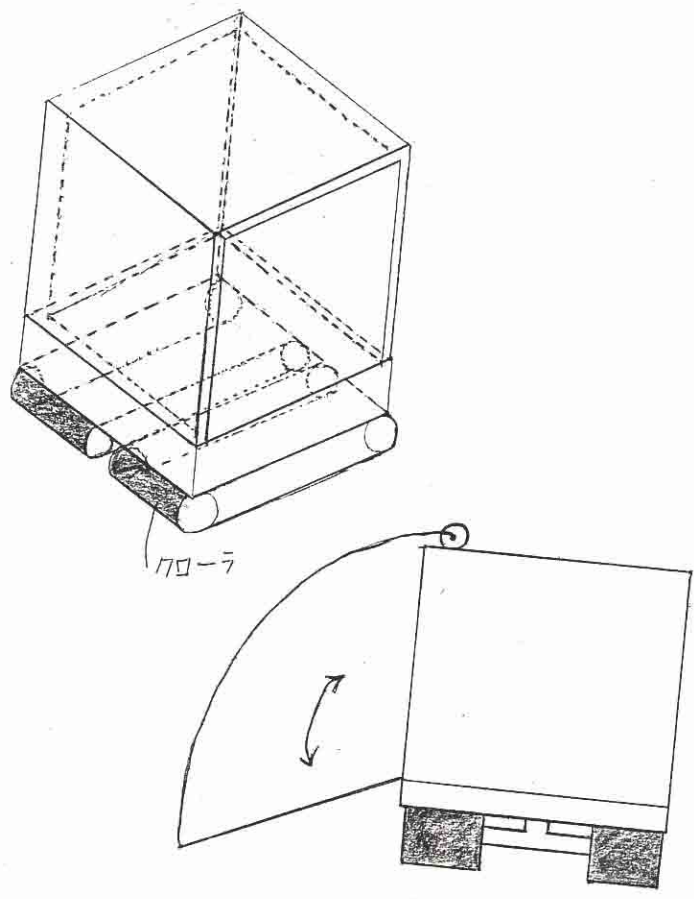


チーム名 R	キャプテンが所属する団体名
------------------	---------------

第 2 号機	ロボット名 (フリガナ)
---------------------	--------------

このロボットの構造図およびアイデアをわかりやすく作図してください。

- 第1, 3, 4号機を載せ, そこから災害現場まで移動する役目と, ダミヤンを搬出した第4号機を載せロボットベースに帰還する役目を担うマシンである. このマシンにより, 前者は迅速に災害現場に到着でき, 後者は安全かつ迅速にダミヤンを搬出することが可能となる. 尚, このマシンはコンテナになっている. また, ハッチを設け, それがスロープとなり第1, 3, 4号機が発進しやすくなる.
- このマシンの移動はクローラーを用いる.
- このマシンは自動制御で動作する.

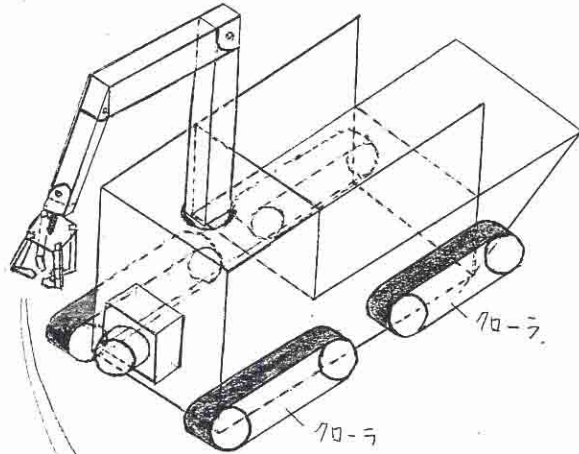


チーム名 R	キャプテンが所属する団体名
------------------	---------------

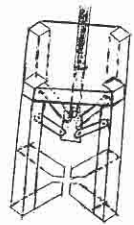
第 3 号機	ロボット名 (フリガナ)
---------------------	--------------

このロボットの構造図およびアイデアをわかりやすく作図してください。

- ・ このマシンは、瓦礫除去及びダミヤン救出用マシンであり、最初は後部に第4号機を格納し、ベッドとして活用する。
- ・ いろいろなものがつかめるように、自由度の高いアームを採用した。これにより、確実に、瓦礫除去及びダミヤン救出に行うことが可能となる。
- ・ 可変式のクローラー機構を用いることにより、車高をある程度変化させることが可能となる。これにより、今までマシンが瓦礫等により、走行不可能及びその恐れがあった場所でも、瓦礫除去をしなくても、走行することが可能となる。



ア-4 拡大図



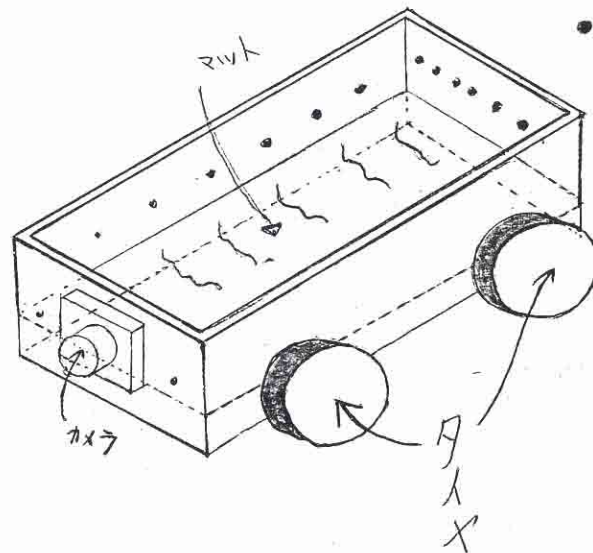
チーム名 R	キャプテンが所属する団体名
------------------	---------------

第 4 号機	ロボット名 (フリガナ)
---------------------	--------------

このロボットの構造図およびアイデアをわかりやすく作図してください。

はじめ、第3号機のダミヤン用ベッドとして第3号機に格納されており、その後、ダミヤン運搬用マシンとして、第1号機のトンネル内を走行する。

- ・ トンネル内を走行するので、安全かつ迅速にダミヤンを救出することが可能となる。
- ・ 被災者に、身体的及び精神的に安心させるために、以下①～③を採用した。
- ① 前方及び内側にLED(発光ダイオード)を設ける。
- ② 外壁・内装は暖色で統一する。
- ③ 搬出中の衝撃を最低限に抑えるために、衝撃吸収のよいクッションを採用し、マシンの底及び内壁に設ける。



● はLED(発光ダイオード)